

平成 28 年度における高度安全実験 (BSL-4) 施設に係る予算の概要

(予算の位置づけ)

1. 長崎大学では第3期中期目標期間に目指す戦略の1つとして、「グローバルヘルス教育研究拠点機能の充実」を掲げており、この戦略を達成するため、運営費交付金で支援されるもの。
2. この戦略を達成するための取組の1つとして、「世界をリードする感染症研究拠点の形成」を推進するためのプロジェクトが含まれており、
3. 具体的には、
 - ① 新興感染症等の共同研究や若手研究者の人材育成
 - ② 諸外国のBSL-4施設の設置形態・安全管理等の情報収集・調査
 - ③ 専門的な観点からBSL-4施設の在り方を検討するための取組である。

- ・ 具体的には、主に以下の経費として支出する予定。

※ 金額は調整中。

- ① 任期付職員等の人件費（地域理解促進・施設管理検討）
- ② 新興感染症等の共同研究・若手研究者の人材育成に係る経費
- ③ 海外施設でのトレーニング経費
- ④ 基本構想費
 - ・ 施設の利用方法等、施設の基本仕様に係る項目の決定
 - 基本構想作成にかかる外注費（主要設備に関わる技術的見地からの比較検討、図面作成、地盤調査）
 - 拠点合同運営委員会開催経費
 - ・ 地域コミュニティとの相互理解促進
 - 連絡協議会など会議開催経費
 - 地域説明会開催経費
 - 広報誌発行経費
 - ・ 諸外国のBSL-4施設の設置形態・安全管理等の情報収集・調査
 - 海外施設視察の旅費
 - 国際シンポジウム開催経費